



図書館は「知の宝庫」であり、「心の避難所」である  
——武雄市図書館に見る、新しい学びのかたち

校長 紙屋貴志

近ごろ、全国の図書館ではリニューアルや新設が進み、本を借りるだけの場所から、地域にひらかれた学びと交流の場へと少しずつ姿を変えてきている。佐賀県の武雄市図書館は、そんな流れを象徴する存在だ。木のぬくもりに包まれた館内には、スターバックスや蔦屋書店が併設されていて、訪れた人はコーヒーを片手にゆったりと本と向き合えるという。静かに本を読むだけの空間から、知と人とが自然に出会える場所へ——図書館のイメージが、やさしく、あたたかく塗り替えられている。

リニューアル後、年間来館者数は86万人を超え、人口の十数倍もの人々が足を運んでいる。読書を目的とする来館者に加え、勉強に励む高校生、家族連れ、観光客など、さまざまな人々が集い、図書館は地域の知的拠点として、活気に満ちた存在となっているという。教育の現場にいる私たちにとって、これは重要な示唆である。情報があふれる現代、子どもたちは容易に答えを得られる一方で、深く考える時間を失いがちだ。しかし、図書館の書架を歩けば、偶然の出会いがある。本の表紙を手にとることで、思いがけない発見や新たな視点に触れることができる。この「偶然の出会い」は、デジタル環境では決して味わえない、図書館ならではの学びの魅力だ。

また、図書館は「心の避難所」としての役割も持つ。鎌倉市立図書館のツイートで話題になった「学校が始まるのが死ぬほどつらい子は、図書館へいっちゃい」という言葉は、図書館が居場所を失った人を受け止める空間であることを端的に示している。静かな館内で本と向き合う時間は、誰にも干渉されず、自分自身と向き合える貴重なひとときだ。生徒たちはそこで安心感を得て、自己肯定感を育み、新たな一歩を踏み出す力を蓄えることができる。

教育に携わる者として、生徒たちに伝えたいのは、図書館が単なる「本を借りる場所」ではないということだ。そこは、学びを深め、知的好奇心を刺激し、心を落ち着けることのできる大切な「場」である。たとえば武雄市図書館のように、温もりと開放感に満ちた空間は、子どもたちに知と向き合う楽しさを教え、学ぶことを日常の延長として感じさせてくれる。図書館は、知の宝庫であると同時に、心の避難所でもあるのだ。これからできる新しい学校にも、生徒一人ひとりの学びと心を支える、そんな図書室が生まれることを心から願っている。

9月28日（日）、澄み切った青空の下、大会スローガン「勇往邁進～十一の姿を持つ荒波魂～」である第78回体育大会が保護者の皆様、5つの集落の皆様に見守られ、盛大に開催されました。生徒たちは皆様に感動を届けようと、昼休みや放課後、休日を使って、演舞やダンスの練習に励んできました。学習発表会の準備と並行していたため、精一杯の力を出し切れたのではないのでしょうか。

予行では自分たちの出番だけだった生徒たちも、**集落対抗の熱戦や大きな声援**に気分が高まり、普段以上の力を発揮していました。何より、全員そろっての体育大会は、青空のように晴れやかな気持ちだったことでしょう。

集落の皆様もお忙しい中御参加くださり、熱い闘いで大会を盛り上げていただきました。秋名・幾里集落の皆様には八月踊りの練習から御協力いただき、本番では校庭いっぱいに輪が広がり、六調まで大いに盛り上がりました。



また、**龍北中第30回卒業生「春記会」の皆様**が競技や八月踊りに参加され、**恩師の久保先生**も健脚を披露してくださいました。体育大会後は**秋名集会場**で親交を深められ、春記会の皆様から学校に御寄付もいただきました。誠にありがとうございました。

このような先輩方の姿を見て、きっと生徒たちも将来、集落のために尽力してくれることでしょう。**島のすばらしさ、荒波地区の魅力**を改めて感じました。

さて、勝負の行方とはいうと、赤白対決は57対65で**白組の勝利**！集落対抗は最後まで接戦でしたが、**円集落**が2年ぶりに優勝旗を手に入れました。おめでとうございます。

御参加くださった皆様、関わってくださったすべての皆様に心から感謝申し上げます。

10月11日（土）、台風の影響が心配される中、天候は見事に回復し、**学習発表会**が開催されました。当日は約50名の保護者、来賓、**地域の方々**が御参加くださいました。

この日に向けて、生徒たちは1学期から何度も軌道修正を重ね、発表をまとめてきました。

まずは、御指導いただいた**隈元巳子さん、大司あやこさん**との共演で、島唄を披露。大きな歌声が会場に響きました。

**湊陽さん、風沙さん**のショートスピーチ、**俐咲さん**の弁論には「素晴らしかった」との感想が寄せられました。

**郷土班**は島口について発表し、「島口早口言葉」を作成してInstagramで発信。軽妙な司会で早口言葉大会を行い、会場を盛り上げました。

**環境班**は「ハブとの共存」という新しい視点で発表をまとめ、クイズ大会で会場を楽しませてくれました。

保護者、来賓、地域の方々の御参加により、どちらの発表も意義深いものとなりました。

参加型の、荒波地区のみんなで作り上げた、すばらしい学習発表会となりました。



### 11月の主な行事

- 4(火) 避難訓練（訓練放送）生徒会後期スタート
- 5(水) 第3回3年実力テスト（～6日）
- 7(金) 中学校弁論・ショートスピーチ大会
- 8(土) 土曜授業
- 10(月) 教育相談週間（～14日）創意（教育相談）
- 12(水) 英語I B Aテスト（全学年）
- 20(木) 2学期PTA・授業参観・学校保健委員会
- 25(火) 3年生三者面談（～28日） 午後SC来校
- 27(木)～28(金) 期末テスト
- 30(日) 町PTA活動研究大会

★ 9月あたりから、皆さまずっと集落行事や学校行事でお忙しいことでしょう。どうぞ御自愛ください。

